Press Release

ロングリーチグループ
ジャパンシステム株式会社に対する公開買付け成立

【東京 / 香港　2021 年 2 月 16 日】　独立系投資会社ロングリーチグループ（以下、「ロングリーチ」）及び DXC Technology（以下、「DXC」）は、ロングリーチが運用する投資ファンド傘下にある投資主体（以下、「DH ファンド」）が保有する特別目的会社である JSL ホールディングス合同会社（以下、「公開買付者」）が 2020 年 12 月 25 日より実施しておりましたジャパンシステム株式会社（東証 JASDAQ:9758、以下、「ジャパンシステム」）の普通株式に対する公開買付け（以下、本公開買付け）が昨日成立いたしましたことをお知らせいたします。

本公開買付けにおける応募株券等の総数は、買付予定数の下限（3,384,400 株）を上回る 6,906,883 株となりました。この結果として、公開買付者におけるジャパンシステムの総株主の議決権総数に対する所有比率は、DXC が保有する 53.67%と合わせて 80.20%となります。

本公開買付けは2020年12月25日から2021年2月15日まで実施されました。本公開買付けに応募された株券等の決済は、2021年2月22日から開始されます。なお、ジャパンシステムの株主を公開買付者のみにするための手続きの一環として、本公開買付け成立後に、ジャパンシステムが株式の併合手続きを実行することが予定されており、その場合には、ジャパンシステムの普通株式はJASDAQの上場廃止基準に従い、所定の手続きを経て上場廃止となる見込みです。

# # #

ロングリーチグループについて (URL: http://www.longreachgroup.com/)

ロングリーチグループは、日本における戦略的プライベート・エクイティ投資を目的とした事業支援投資会社です。対象分野としては、日本における産業テクノロジー、コンシューマー関連、ビジネスサービス、金融サービスの各分野が中心となります。また、共同投資分を含め合計で約21億ドル規模の3ファンド（第1号・第2号・第3号）を運営しており、過去これらのファンドを通じて、様々な投資案件を手掛けてきた実績を有しております。

ロングリーチグループは、投資主体となるファンド並びに東京拠点の株式会社ロングリーチグループ、および香港拠点のロングリーチグループ・リミテッドにより構成されるグループです。東京拠点の株式会社ロングリーチグループは、日本およびアジア市場に関するデータや情報を収集し、投資ファンドが投資案件の発掘調査を行うためのコンサルティング業務を提供しています。

ロングリーチグループは、投資先企業の従業員の皆様及びお客様との信頼関係を基に多様なソリューションを提供することを通じて、企業価値の創出に積極的に取り組んでまいります。